

皆さん、あけましておめでとうございます。

115名の皆さんが、元気に登校してくれたこと、大変うれしく思います。

さあ、新しい年が始まりました。皆さんは、この年末年始をどのように過ごしましたか。家の手伝いはできたでしょうか。大掃除や初詣、親戚の家へ年始の挨拶に行ったり、あるいはお客さんが来たり、そして宿題と毎日が忙しかったのではないかと思います。そのような中、特に3年生の皆さんは、受験が目の前になり、勉強を頑張ったのではないかと思います。

さて、新しい年を迎え、皆さんは新たな気持ちで、新たな目標や計画を立てたことと思います。その計画は順調に進んでいるでしょうか。計画通りに生活をしている皆さんは、ぜひ継続してください。「継続は力なり」です。毎日こつこつと努力を積み重ねることに勝るものはありません。ぜひ自信をもって継続してもらいたいと思います。

しかし、計画どおりに進んでいないと悩んでいる皆さんもいるのではないのでしょうか。新年の今だからこそ、皆さんに紹介したい文があります。その一部を読みたいと思います。

松下幸之助さんの「今からでも」という文です。

「今からでも」

新しい年の新しい思いに、あれこれと心をふくらまし、一年の計は元旦にありと、あれこれともり沢山の計画を立て、今年こそはと誓ってみたい決意をしてみたり。そんなこんなの正月の夢も、いつの間にか日々の惰性に流されて、ことしもやっぱりもとのもくあみ。もとのまま。

計画の立て方が悪かったのか、力以上に望みすぎたのか、それともしょせんは自分の意思が弱かったのか。そんな迷いの末に、いやいや世の中が悪いのだ、こんなはずではなかったのだと、ついグチも出て、他に罪をかぶせて、なすべきこともつい怠りがち。

これもまた人の代の常ではあろうが、これですいうカウカの日々では、歳月があまりにも惜しい。まだまだ年のはじめ。今からでもおそくない。ともかくも、きょうが年のはじめで、あしたも年のはじめ。毎日が年のはじめで、だから毎日計画を立て直して、毎日思いを新たにしていって、毎日誓いを立ててみて・・・。

グチは言うまい。今からでも遅くない。今からでも遅くないのである。

さあ、3学期のスタートです。皆さん一人一人が「毎日思いを新たにしていって」、健康で、笑顔で、そして元気に充実した学校生活をおくり、「きょうもよい日だった」と言える毎日を過ごしていきましょう。

最後に各学年に一言ずつお話しします。

3年生の皆さん、進路達成の時です。心身の健康に努め、ベストを尽くして「希望の春」をつかみ取りましょう。

2年生の皆さん。3学期は3年生となる準備の時期です。皆さんは、素晴らしい力を持っています。自分の力を惜しむことなく出し、多くのことのチャレンジしてください。

1年生の皆さん。4月からは先輩となります。学習・生活・部活動に一生懸命に取り組み、力を蓄えて、一回り大きく成長してください。

先生方も応援していきます。ともに頑張っていきましょう。